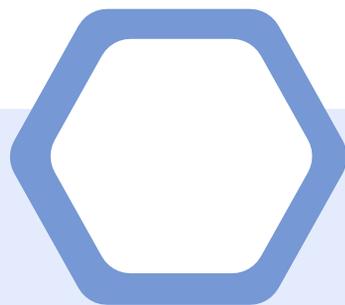


東九州メディカルバレー構想

East Kyushu Medical Valley –
Framework

医療関連機器開発の取組



宮崎県

目次

p01 東九州メディカルバレー構想

p02 4つの拠点づくり

県内企業の実組紹介

p03 旭化成メディカルMT株式会社

p03 アルバック機工株式会社

p04 エス・ピー・ジーテクノ株式会社

p04 株式会社L.A.B

p05 株式会社サニー・シーリング

p05 サンプラス株式会社

p06 株式会社システム技研

p06 株式会社昭和

p07 株式会社デンサン

p07 東郷メディキット株式会社

p08 有限会社花菱精板工業

p08 マツタ工業株式会社

p09 株式会社メディカルシード

p09 安井株式会社

p10 株式会社ユニフローズ 宮崎工場

p10 よしたに産業

p11 吉玉精鍍株式会社

p11 LOCOBOT株式会社

p12 株式会社ワン・ステップ



東九州メディカルバレー構想

East Kyushu Medical Valley – Framework

宮崎県から大分県に広がる東九州地域には、血液や血管に関する医療機器を製造する企業が集積しているという特徴があり、宮崎県で部品を生産し、大分県で最終加工及び出荷を行っている製品が数多く存在しています。

このような地域特性を活かし、平成22年10月25日、宮崎県、大分県により東九州メディカルバレー構想を策定しました。この構想では、東九州地域において血液や血管に関する医療を中心に、産学官が連携を深め、医療機器産業の一層の集積と地域経済への波及、更にはこの産業集積を活かした地域活性化と、医療の分野でアジアに貢献する地域を目指しています。

本パンフレットは、この東九州メディカルバレー構想に参画していただいた企業の製品や技術を紹介することを目的として作成いたしました。



構想の取組

4つの拠点づくり

東九州地域の特色である血液や血管に関する医療機器産業を活かして、血液や血管に関する医療に留まらず、他の医療分野に関連する医療機器も含めた幅広い医療産業の集積を図り、東九州地域の活性化とアジアへの貢献を目指して、4つの拠点づくりを推進します。

医療機器産業の 拠点づくり

製品の研究開発から販売にいたるまで県内企業を支援

研究開発の 拠点づくり

寄附講座の設置など産学官連携による研究開発推進

医療技術人材育成の 拠点づくり

国外での医療人材交流等による人材育成、国内の育成体制整備

血液・血管に 関する拠点づくり

中核的医療機関の拠点整備と医療機関ネットワークの構築

旭化成メディカルMT株式会社

- 旭化成グループのヘルスケア領域の中で、旭化成メディカルの子会社として、医療機器及び関連製品の開発・製造を行う
 - 研究開発・製造拠点： 延岡市と大分市 延岡市は旭化成（株）の発祥の地でもある
 - 主な製品： ダイアライザー（人工腎臓）、アフェレシス治療製品、輸血用白血球除去フィルター（セパセル®）、生物学的製剤プロセス用ウイルス除去フィルター（プラノバ™）
- Pioneering Innovative and Reliable Healthcare Solutions for Better Quality of Life.

製品・技術

▶ ダイアライザー

- 透析療法において中空糸型ダイアライザーのパイオニアとして、現在も透析治療の最先端で信頼され選ばれている製品
- 中空糸の紡糸からダイアライザーの組立、滅菌まで一貫生産

▶ 生物学的製剤プロセス用ウイルス除去フィルター

- 生物学的製剤の製造工程において、ウイルスを除去する目的で開発された世界初のウイルス除去フィルター
- 優れたウイルス除去性能とタンパク質溶液の透過性、そして豊富な実績で、世界中から高い評価



血液浄化製品・白血球除去フィルター

企業概要

代表者：代表取締役社長 福田達也
設立年月日：1974年7月24日（*旭メディカル（株）設立）
所在地：（本社）大分県大分市大字里2111-2
事業概要：医療機器、及び医薬製造にかかわる製品の開発と製造
電話番号：（本社）097-593-1570（延岡・岡富工場）0982-22-6003

AsahiKASEI
旭化成メディカルMT

ULVAC
www.ulvac-kiko.com

アルバック機工株式会社

— 真空だからできること —



アルバック機工は小型真空ポンプ・小型真空機器の専門メーカーです。医療分野では、医療用吸引、滅菌器、酸素濃縮器等の真空又は加圧源として広くご使用いただいております。2013年に製造業許可を取得し、従前にも増して医療機器メーカーの様々なご要望にお応えすることができるようになりました。その一環として、医療機器の受託製造・共同開発・規格適合性確認を目的とした自主試験等を実施しております。

製品・技術

▶ 救引Gen

壁配管吸引設備がない場所、施設、災害などで使えなくなった場所でも、壁掛式吸引器をそのまま使える吸引源があったら…そんな声に【救引Gen】がお応えします。

- 病院の壁配管吸引設備と同じJIS規格（ピン型/シュレーダー型）のアウトレットを搭載したポータブル吸引装置
- 病院の壁配管吸引設備（吸引源）をギュッとコンパクトに
- 今お使いの壁掛式吸引器をそのまま接続可能
- 3電源対応



型式：VD-16-P/S

吸引アウトレット付きポータブル吸引源
【救引Gen】

企業概要

代表者：代表取締役社長 申 周勲
設立年月日：1971年7月
所在地：宮崎県西都市茶臼原291-7
事業概要：真空ポンプ、及び真空機器の開発、製造、販売、及び輸出入、医療機器の製造
電話番号：0983-42-1411

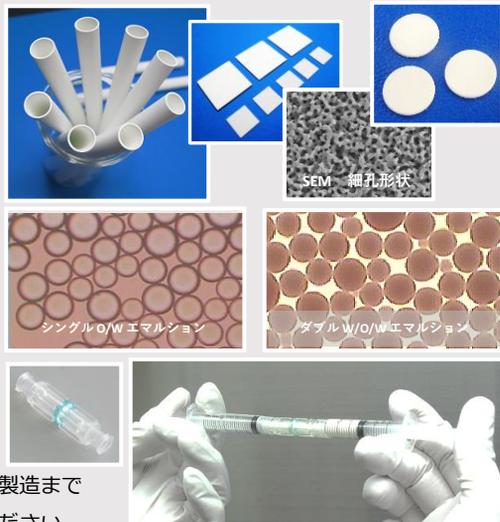




弊社は、創業以来、SPG技術の医療分野への応用開発を行っており、現在、肝臓がん治療を目的とした「肝動注化学療法(TAI)、肝動脈化学塞栓術(TACE)、肝動脈塞栓術(TAE)」における、抗がん剤と油性造影剤のエマルジョン化デバイスの開発、製造、また、様々な薬剤に対応するためのアプリケーションの研究を行っております。

製品・技術

- ▶ **SPG膜**
「SPG膜」は、0.1~50μmの範囲で細孔径を任意に調整でき、均一な細孔分布を有し、且つ、大きな細孔容積を有する多孔質ガラスです。
- ▶ **SPG乳化技術**
「SPG乳化」とは、ミクロンオーダーのSPG細孔より乳化液を分散、又は、剪断することにより、単分散の精度良いエマルジョンを調製する技術で、SPG細孔径を変えることにより、任意の大きさのエマルジョンを調製できます。
- ▶ **SPGポンピングコネクタ^R**
シリンジ内の乳化液を往復させSPG膜を透過させることにより、少量、短時間で精度良いエマルジョンが調製できます。また、大気に触れずインラインで乳化できることも特徴です。



SPG技術は、医療、医薬、化学、食品、化粧品等様々な分野で、研究から製品製造まで使用されております。SPG技術にご興味ある場合は、いつでもお問い合わせください。

企業概要

代表者 : 代表取締役 藤原 光輝
 設立年月日 : 1996年9月17日
 所在地 : 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂16079-41
 事業概要 : SPG膜、SPG関連製品の製造
 電話番号 : 0985-74-3213
 E-mail : spg@spg-techno.co.jp



弊社ロゴマーク(国際商標登録)は、SPG(素材 & 技術)の無限(∞)の可能性を表しております



株式会社 L.A.B — 驚きと革新を。 —



弊社は宮崎に本社を置く画像解析やVRを始めとした“映像”に特化した企業です。画像解析ソフトやリアルタイム物理計測ソフトなどを開発。その映像技術を元にVR事業に着手し、医療分野も含めた多数の撮影実績があります。今後もこれまで得たVRのノウハウを活かした取り組みを行いたいと思います。VR技術を活用した医療現場の課題解決事業で宮崎県メディカルバレー推進事業認定を受けております。

製品・技術

- ▶ **DPVR-4D Pro**
VR動画・2D動画 4K60fps再生を可能にしたVRヘッドマウントです。4Kディスプレイを搭載しています。簡単操作を追求した快適な操作感。臨場感あふれるVR映像を体験できます。
- ▶ **VR撮影サービス**
VR撮影のノウハウと徹底した設備で、ご希望のVR映像に最適な撮影をサービスいたします。9,000コンテンツ以上の撮影実績を持っております。



DPVR-4D Pro・VR撮影サービス

企業概要

代表者 : 代表取締役 黒木 章吉
 設立年月日 : 1997年6月
 所在地 : 宮崎県宮崎市田代町75番地
 テクノロジーズビル
 事業概要 : ソフトウェア開発・VR撮影サービス等
 電話番号 : 0985-35-8580(代)





「これできる？」そんなお客様の声を形にします。弊社は医療分野を含め様々な分野で活躍するラベルやフィルム加工品を主に製造している企業です。長年培ってきた印刷・粘着製品のノウハウを駆使し、粘着剤の新規開発も含めお客様のご要望にお応えします。柔軟な対応、高品質・安定生産、業界トップクラスの技術でお客様から高い評価をいただいています。

製品・技術

▶ 低温セキュリティラベル

再生医療分野に向けた低温環境(-80℃)で「改ざん・封いん・偽造防止」機能を付与したラベル

▶ 耐溶剤ラベル

・病理検査工程で使用されるキシレンに耐性を持つラベル
・検体保存用途で使用するホルマリンに耐性をもつラベル

▶ 超低温ラベル

遺伝子・細胞保管の環境(-196℃)に耐性を持つラベル
バーコードプリンタで印字が可能。

マイナス80度でも
セキュリティ性能を発揮!!

液体窒素から常温へ戻し
結露しても剥がれない。



臨床検査・病理検査の
工程で使用されるキシレンに
耐性を持つラベル。

企業概要

代表者：代表取締役社長 窪田 祐一
設立年月日：1982年9月4日
所在地：宮崎県都城市志比田町3744-1
事業概要：ラベル等粘着製品の製造販売、フィルム加工
電話番号：0986-23-9364



弊社は、障がい福祉サービス多機能型事業所として、障がい者向けの就労支援を運営しております。主に工業製品の組立に携わっています。障がい者が働きやすい職場、環境づくりを展開しております。回転運動を利用した特許技術を軸に、自走式車椅子のハンドリムの製品開発を進めています。今後も様々な企業と連携して、商品開発、生産体制等、企業と福祉の架け橋となるような企業を目指します。

製品・技術

▶ アシストハンドリム(車椅子用)

電動式では重く、充電が必要であり、従来の自走式では体力、補助が必要であり、長距離は苦手としています。

この製品は、軽くてソフトな漕ぎだしと、しなやかに伸びる漕ぎごちで、体の負担を抑え、スムーズに加速していきます。車椅子アクティブユーザーの方、力の弱い方にオススメです。今までにはない走りを体感できます！



企業概要

代表者：代表取締役 山田 公次
設立年月日：2015年7月10日
所在地：宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋6441番地
事業概要：就労継続支援多機能型事業所
電話番号：0983-32-7140





お客様のアイデアを形にします → 企画・設計・製造まで一括で承ります。
 事業内容：エレクトロニクス、医療分野など、製造・検査設備等の開発製造
 ① 高精度、3次元CADを利用した複雑、精密部品加工
 ② 量産品の受注開発及びOEM生産

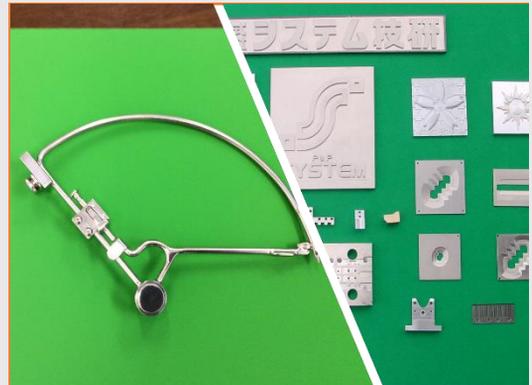
製品・技術

▶ 製品の共同開発

お客様のアイデアをもとに、製品の開発・設計・製造までをサポート致します。これまでの事例として、宮崎大学との共同開発で、手術用の器具を開発・製造した実績があります。

▶ 金属の受託加工

マシニングセンタや旋盤などを活用した金属製品を承ります。加工部品は少量多品種から数物・試作品製作など、お客様のニーズに合わせてご提案致します。
 医療機器製造業許可 許可番号：45BZ200014



共同開発品の医療器具(左)
 金属加工部品(右)

企業概要

代表者：代表取締役 長峯 清隆
 設立年月日：1985年2月23日
 所在地：宮崎県都城市吉尾町1989-1
 事業概要：産業用省力化設備設計・製作
 電話番号：0986-27-5300



株式会社昭和 -医療・福祉の人財貢献する。-



弊社は、医療・福祉機器の開発を行なっています。特に医療・介護の分野においては人手不足が深刻となっており、人手不足を解消、医療従事者の負担軽減の為の医療機器の製品開発に取り組んでいます。製造販売業や販売業の役割を果たせるパートナーを探しています。

製品・技術

▶ 福祉用体位変換機

在宅介護・老老介護の現場において、褥瘡予防の為の体位変換は2時間おきに実施するという事で、重労働であるが、この装置を使用することで、一人でも体位変換できる

▶ 医療用体位変換機

腹臥位への体位変換は、特別な技術が必要な専門領域であり、体を回転させるため、固定のために、多くに人手が必要となる。また、患者の体重測定には、多くの人手が必要である。(体重測定機能と体位変換機同時にできる利点がある。)



企業概要

代表者：代表取締役 黒木 保善
 設立年月日：昭和21年4月9日
 所在地：宮崎県延岡市大武町39-17
 事業概要：機械部品製造 医療・福祉機器の開発
 電話番号：0982-34-3538



口腔外科用パネ製作





弊社は、国立大学法人宮崎大学様や医療機関様と連携し、クラウド・サーバー型AIをスマートフォンアプリへ移植するエッジ・AIと呼ばれる分野に注目し、いくつかの製品をリリースしております。この分野と医療分野の親和性に着目し（通信環境が無くとも、スマホ機内モードなどの状態で、デバイス内部でAI判定できる）研究開発を進めて参ります。また、VRやARなどのXR分野にも着目し、技術強化を進めています。

製品・技術

▶ エッジAI

サーバー環境で構築するAIプログラムを、スマートフォン単体で稼働するAIアプリとして移植する技術。院内で通信NGであってもスマホさえあれば動作する上、判定レスポンスも早く、医療分野では今後も注目の技術となります。

▶ XR

都市構想イメージをVRで現し、誰でも自由に行き来できる空間としてイベント展示。また、ドローン+VRカメラの映像で没入型のコンテンツを開発するなど技術強化中。現在はメタバース空間におけるエリア設計・構築や、AR技術獲得に向け、取り組み中です。



エッジAIアプリと展示会の様子

企業概要

代表者：代表取締役社長 松方 健二
 設立年月日：1966年（昭和41年）12月5日
 所在地：宮崎県宮崎市大字赤江字飛江田224番地
 事業概要：ソフトウェア開発・HW・NW・セキュリティ
 電話番号：0985-56-4111



東郷メディキット株式会社 — 創造・迅速・確実 —



メディキットの創業は、1973年。カテーテルと呼ばれる血管内に入る細いチューブの専門メーカーとしてスタートし、私たちはこのカテーテルで全国の医療現場から高い評価と信頼をいただいています。私どもは、品質の高い製品を医療現場に提供し、日々進歩する医療に対して、提案できる企業であることを基本方針としています。

製品・技術

▶ ハッピーキャスNEO

人工透析治療を行う際に用いる注射針
 セーフティ機構付き透析用留置針
 患者や医療関係者を針によるケガや汚染から防ぐため、金属針先端にカバーがかかる

▶ スーパーキャス5

輸液等を静脈へ投与する際に用いる注射針
 金属針をバネで収納する内針収納型安全留置針
 止血弁を内臓



写真説明

企業概要

代表者：代表取締役 中島 崇
 設立年月日：昭和48年6月15日
 所在地：宮崎県日向市大字日知屋字亀川17148-6
 事業概要：医療機器の開発・製造・販売
 電話番号：0982-53-8000





私たちは、多様化するニーズに応えるべく精密板金・塗装・印刷までの一連の製品づくりを積極的に展開しています。精密板金で培った技術を使い医療・福祉分野では、地元病院や大学病院等との製品開発、納入実績があり、医療従事者や患者さんにとっての使いやすさに気を配る製品開発に協力をさせていただいております。

製品・技術

▶ コロナワクチン用薬液ホルダー (クイックファイラーフレックス)

薬液を保持するための治具と注射器を引くための治具が欲しいという要望から開発に着手し、改良を重ねて完成した薬液ホルダーです。清潔なシリンジだけを持ち、連続充填が可能です。現行型はファイザーは0.3ml×2本、モデルナでは0.25ml×2本充填可

▶ 立ち上がり補助具 (オルタス)

椅子の上に置くだけで使用出来る補助具です。(電気は使いません)レバーを下げると、てこの力で座面を押し上げ、楽に立ち上がることが出来ます。座椅子や車いすなど大きさが合えば様々な椅子でご利用できます。



(左) 薬液ホルダー (右) 立ち上がり補助具

企業概要

代表者：代表取締役 稲田 健
 設立年月日：1992年2月1日
 所在地：宮崎県延岡市大武町39番地9
 事業概要：精密板金加工、筐体組立加工等
 電話番号：0982-33-7464



今年で創立57年を迎えます。金型製作設計を主として装置・部品・治具製作等の切削加工をメインに営業活動をしています。特に大型の金型設計、製作については九州でもトップクラスの実績があります。医療関連に関しては、各装置の設計・モデリング、検査用ケース金型の製作等、従来の射出成型金型製作のノウハウを活かした活動を展開させていただいていましたが、近年は福祉関係の装置等の開発も手掛けております。

製品・技術

▶ 立ち上がり補助椅子

立ち上がり補助椅子は、オムロン太陽様が取得した特許を元に弊社が改良し、足の不自由な方が立ち上がる際に椅子がずれて転倒するのを抑えるための補助椅子です。ひじ掛けを押さえることで床面に底板が密着し、椅子を固定します。

▶ タッチレスキーホルダー

感染症対策の一環として、ドアノブやドアレバーの開閉時に直接触れることなく操作できるタッチレスキーホルダーを金型設計～成形まで一貫して製作しています。



(左) 立ち上がり補助椅子 (右) タッチレスキーホルダー

企業概要

代表者：代表取締役 松田 佳久
 設立年月日：昭和41年12月21日
 所在地：宮崎県延岡市桜ヶ丘3-7094-2
 事業概要：射出成型金型設計・製作・装置・樹脂加工・機械保全
 電話番号：0982-21-1427





医療系の技術、ノウハウを蓄積している企業です。医療はハードルが高いとされている企業様が多いのですが、クラス分類なしの製品や、クラス1の簡単な製品でも十分事業化できます。弊社は皆様が苦手とする大学との連携もスムーズで（社長が教授なので当たり前ですが）多くの企業様と共同で研究開発を行っております。まずは、無料相談をご利用ください。

製品・技術

▶ コンタミレスサンプリングポート

血液透析装置用の、菌が繁殖しにくいサンプリングポートを製造販売しています。

- キャップに空洞がなく液の滞留がありません
- 針を刺して液を抜く構造ですが針跡が長いので菌の侵入が防げます
- キャップは複数回の採液が可能です
- ポート本体は SUS-316L で永久使用可能です
- 両端形状変更可能です（オーダー品対応しています）

大学（九州保健福祉大学生命医科学部）発ベンチャーなので、研究開発、事業化（クラス1 製造業取得）を得意としています。



血液透析用サンプリングポート・キャップ

企業概要

代表者：代表取締役 竹澤真吾（九保大教授）
 設立年月日：2002年3月12日
 所在地：宮崎県延岡市高千穂通3804番地83
 事業概要：医療機器製造 研究開発 コンサルタント
 電話番号：0982-20-0045



自動痰
吸引器
（開発品）



安井株式会社 —高品質で安全な製品を—



弊社は、メディカル、射出、印刷、発泡、商事の5部門からなる企業です。製造業登録、第二種製造販売業許可、ISO13485認証があり、医療機器の受託製造やメーカーとして対応しています。射出部門では主に医療機器や医薬品に使われるプラスチック成形部品を製造、メディカル部門では医療機器の組み立て製造や製造販売を行っています。医療現場の様々なニーズに応え、現場に必要とされる製品づくりを目指しています。

製品・技術

▶ コウプライト

弊社の強みであるプラスチック成形技術を活かした先端鉤部の透明プラスチック化とコードレスLED照明器の搭載により、従来の金属鉤が抱える安全性の問題を解決しました。コウプライトの使用により多くの光が体内に放射され、医療事故の回避及び作業効率の向上に繋がり、術者と患者の負担を軽減します。

▶ プラスコ

産婦人科で広く使用されている金属製腔鏡の機能改善のため、透明なプラスチック素材を用いたコードレス光源付きの腔鏡を開発しました。深くて狭い術野を明るく照らし、周囲の状況を目視で確認しながら処置できることで術者のストレスを解消でき、産婦人科手術の効率と安全性向上に貢献します。



コウプライト



プラスコ

企業概要

代表者：代表取締役社長 堀田 道臣
 設立年月日：1930年5月1日
 所在地：宮崎県東臼杵郡門川町大字加草2725番地
 事業概要：メディカル、印刷、発泡、射出、商事、開発
 電話番号：0982-63-7111（代表）





弊社は、流体制御に特化した個性あるオンリーワン製品、100%自社開発製品にこだわる「ものづくり」の会社です。創業以来、小さく・軽く・使いやすくをモットーに、環境に配慮した省資源化に取り組んできたことが、SDGsにもつながっています。ポンプ、バルブ、脱気装置、ダンパー、e-HPLCことり等、HPLC（液クロ）関連の商品を製造しています。

製品・技術

▶ ポンプ

計量ポンプ：溶媒・試薬の微量分注や微量送液を高精度に行う。微量な液体の高精度計量だけではなく、試薬・血清の分注や、酸・アルカリ溶液の微量送液用にも幅広く使用できます。

送液ポンプ：定流量・定圧送液、超高压送液などに対応。直動型ステッピングモータで微量送液から高速送液まで高精度に駆動します。高压・高速駆動に対応した高压・高速対応タイプと、一般的な駆動向けの汎用タイプがあります。

ユニフローズのポンプは、検査や分析で検体の少量化を実現することで乳幼児の血液検査など被験者の負担軽減や、実験用有害薬品の廃棄物削減に貢献しています。



計量ポンプ・送液ポンプ

企業概要

代表者：代表取締役 内山 章
設立年月日：2013年3月
所在地：宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋字雲雀山11030-1
事業概要：理科学機器、医用機器、省力化機器の製造
電話番号：0983-35-3873



よしたに 産業

よしたに産業 —現場のニーズによる研究・開発—



当社は介護用布担架リーフをはじめ、医療介護用品を製造販売している会社です。宮崎県、病院、大学との協力のもと開発した片手操作式歩行器（ワンハンドウォーカー）は、製品化を行い全国に向けて販売中です。

よしたに産業では、医療、介護の現場のニーズによる新しい商品の研究・開発を行い、より良い製品を皆様のもとへお届けしています。

製品・技術

▶ 片手操作式歩行器（ワンハンドウォーカー）

従来型のリハビリ用歩行器は、ほとんどが両手で支える必要があり、片手での操作が難しく、患足の振り出しの妨げとなり転倒のリスクがありました。脳卒中など脳血管障害を起こした方ができるだけ早くリハビリに取り組む為に片手操作歩行器が役に立ちます。

▶ 介護用移乗マット（リーフ）

リーフは3次元構造のメッシュ素材で、薄くてもしなやかで強い構造です。ベッドから車いすやストレッチャー、浴槽への移動時や、狭い階段などでの救急搬送としても使用できます。また、体位変換も容易に行うことができ、褥瘡予防としてご利用頂けます。



(左) 片手操作式歩行器 (右) 介護移乗マット

企業概要

代表者：代表 吉谷 昌子
設立年月日：2018年1月
所在地：宮崎県小林市真方92
事業概要：介護・リハビリ用製品の開発
電話番号：0984-25-0405





弊社は、昭和29年の開業以来、各種の表面処理及び関連する技術と品質や生産管理体制を蓄積して参りました。また、技術開発型企業を目指して多くの開発を行い、お客様の新製品開発の一翼を担ってきています。更に、情報通信関連（auショップ）や環境関連機器・医療機器分野にも事業展開しているところです。鹿児島県の丸松と共同開発したマルチシートなどは延岡市のふるさと納税返礼品として採用されています。

製品・技術

▶ マルチシート・理想のエプロン

弊社で銅めっきした不織布（旭化成の繊維）が内蔵されていますので、電子レンジやIH調理器具など目には見えない電磁波が気になる機器から、少しでも身を守る事が出来ます。縫製販売は鹿児島の株式会社丸松が担当していて全てがメイドインジャパンです。各種めっきは放射線遮蔽性能や消臭性能、抗菌性能、抗ウイルス性能も期待されるので、それらに関連する商品開発も進めています。また、めっきを利用した電気回路はヘルスケア商品にも活用できる可能性があるため、各大学と共同開発中です。



延岡市のふるさと納税返礼品です

企業概要

代表者：代表取締役社長 吉玉 典生
 設立年月日：1975年7月1日
 所在地：宮崎県延岡市大武町39-24
 事業概要：金属表面処理（めっき）
 電話番号：0982-33-1251



宮崎大学バイオメカニクス研究室の研究成果「ロコロボット」を社会実装し、「健康寿命の延伸」に貢献するため2020年7月に設立した宮崎大学発ベンチャー企業です。ロコロボットは楽しく「からだ」を動かしロコロボットを自在に操作する新感覚ロコロボットシステムです。体重移動でロコロボットを操る単純なしくみで、直感的に操作できることからロコロボットとの不思議な一体感「シンクロ」を楽しみ、バランス機能の強化を図ることができます。

製品・技術

▶ ロコロボット

重心計測機能を搭載したボードに乗り、重心移動でロコロボットを操作するエクササイズロボットです。転倒防止に働く足関節筋を効率的に刺激でき、姿勢制御に重要な重心の視覚的フィードバックが得られることから、使用者はロボットの操作を楽しみながらバランス機能の強化が図れます（Yamako, et al., 2023）。座ったままでも利用できるため転倒の不安もなく楽しむことができます（右写真）。ロコロボットは現在、病院、クリニック、デイサービス、特別支援学校に導入実績があり、「リハビリ」、「レクリエーション」、「ロコモ予防」、「教育」など様々なシーンでご利用いただいております。また、「楽しさ」が特色であり、親子3世代一緒に遊べるイベントアイテムとしても活用されています。

国際誌：Int. J. Environ. Res. Public Health 2023, 20, 915.
 学会賞：第6回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会ポスター賞
 受賞：第9回ヘルスケア産業づくり貢献大賞「特別賞」



企業概要

代表者：代表取締役 山子 剛
 設立年月日：2020年7月15日
 所在地：宮崎県宮崎市
 事業概要：医療機器・ロボットシステムの開発・販売
 Email：support@locobot.jp





弊社は、エア注入式の大型遊具（ふわふわ）を開発し、全国各地のイベント会場や遊園地・観光施設にレンタル・販売をしております。2020年春、商品開発で培ったノウハウを生かし、宮崎大学農学部附属動物病院・福井工業大学、ポンプメーカーアルバック機工などの協力を得て、「エア式簡易陰圧室」の開発をしました。また、災害時の避難所向けの商品、多様な商品を展開しています。

製品・技術

▶ エア式簡易陰圧室

オーダーメイドでサイズ・部屋数を自由に変更可能。
入口→本室→出口と1WAYの安心設計。
組み立ては空気を入れるだけで簡単、誰でも約5分で設置可能。
収納時は横幅65cm・高さ45cmとコンパクト。

▶ ジョイントエアーパーネル

「ドロップステッチ構造」で誰でも簡単に設営
日常でも災害時でも使える多機能性
空気を入れるだけで、軽々持てる軽さ・コンパクトさ
企業ロゴを入れてオリジナルデザインも可能広告としても活用できます



エア式簡易陰圧室(上段)
ジョイントエアーパーネル(下段)

企業概要

代表者：代表取締役社長 山元 洋幸
設立年月日：2002年6月3日
所在地：宮崎県宮崎市清武町今泉甲4625-1
事業概要：イベント遊具企画・レンタル・販売
電話番号：0985-64-5399



宮崎県医療機器産業研究会

医療機器産業研究会は、宮崎県における医療機器関連産業の振興を図るため、県内の産学官が連携し、企業の新規参入、取引拡大を推進することを目的に活動しています。

会員数(令和5年1月末現在):121企業・団体(企業103社・支援機関18団体)

活動1

医療関連機器に関する
専門知識向上

活動2

展示会への出展
商談会への参加

活動3

研究開発のための
産学連携・医工連携推進

活動4

会員相互の交流、連携
情報収集及び提供



宮崎県 商工観光労働部 企業振興課

食品・メディカル産業推進室

〒880-8501 宮崎市橘通東2-10-1

TEL : 0985-26-7101

FAX : 0985-26-7322

E-mail: shokuhin-medical@pref.miyazaki.lg.jp

宮崎県HP



(2023年2月発行)